

EN-S-005 : ポンプ・ファン類への間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御の導入

【削減方法】

- ポンプ・ファン類に制御装置を導入することにより、電力等の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① 既存のポンプ・ファン類に、間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御の装置を付加することで新たに可変能力制御を導入すること。なお、併せてポンプ・ファン類の更新を行ってもよい。
- ② ポンプ・ファン類の動力の所要量が大幅に減少するような他の変更が行われないこと。
- ③ プロジェクト実施前のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間について、原則として、プロジェクト実施前の1年間の累積値が把握可能であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

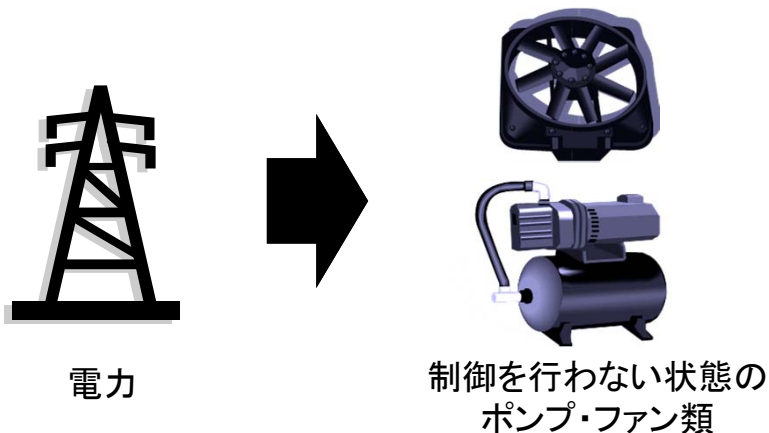
- 制御前のポンプ・ファン類を、プロジェクト実施後と同じ時間稼働する場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間
- プロジェクト実施前のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間
(原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

ベースライン



プロジェクト実施後

